シラバス（授業計画）

学科名	動物管理科				コース名	夜間部 トリマーコース		
科目名	犬学					必修・選択必修の別	必修	
実施期	1年	前期	26 時間	後期	30 時間	授業時間数合計		56 時間
	2年	前期	- 時間	後期	- 時間	※授業50分を1時間とする。		
担当講師	奥野 亜実							
	実務経験	有	ペットショップ・トリミングサロンでの実務経験を活かし、犬の基礎的な知識から実際の現場で必要になる知識を伝える事で、現場のニーズに応えた指導が出来る。					
授業概要	犬の歴史や犬体名称・骨格名称をベースに、各犬種のスタンダード（犬種標準）を学ぶ。犬についての全般的な知識を幅広く学び、実習授業に活かす事を目的とする。後期からは主にJKCの登録頭数が多い犬種に焦点を置き、沿革から学ぶ事によって日本に多い犬種への理解を深め、トリマーとしての知識にする。					授業形式	講義	
到達目標	犬に対する全般的な知識を学ぶ事を目標とし、2年次のサロン概論への基盤を築く。授業内での学期末テストを実施することで取得した知識の到達を確認する。							
教科書・教材・服装等	最新犬種図鑑・ハンドリングマニュアル・グルーミングマニュアル							
授業計画時間数	授業内容							
1~2	JKCについて/犬に関する基礎知識							
3~4	基本的な犬の骨格・犬体名称について							
5~6	基本的な犬の骨格・犬体名称について							
7~8	犬種記号・トリミング用語について							
9~10	プードルのスタンダード解説（ケネル&ラムクリップに必要な名称など）							
11~16	JKCグループ分けや犬種の用途について							
17~18	犬の歯牙や鼻・目について①							
19~20	犬の歯牙や鼻・目について②/犬の尾の役割と種類							
21~22	犬の耳の能力・形状や種類について							
23~24	前期末テスト対策							
25~30	怪我や疾患について（対処法や予防）							
31~36	2020 JK C登録頭数1位~15位のスタンダード解説及びトリマーとして必要な知識							
37~38	その他主要な犬種のスタンダード解説及びトリマーとして必要な知識							
39~44	栄養学の基礎							
45~46	犬の繁殖学の基礎							
47~48	ドッグショーについて（DVD鑑賞及びシステムの解説）							
49~50	後期末テスト及び答え合わせ							
51~56	1年間の総復習・2年次の学びについて							
成績評価方法	・出席率				定期試験	○	筆記試験	
	・定期試験						実技試験	
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）						実施しない	
成績評価基準	A評価	出席率90%以上・定期試験（90点以上）・平常点 優れている						
	B評価	出席率85%~89%以上・定期試験（70点~89点以上）・平常点 普通						
	C評価	出席率80%~84%以上・定期試験（60点~69点以上）・平常点 やや劣る						
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合						